那珂川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況（１）　【R8. 9月末時点】

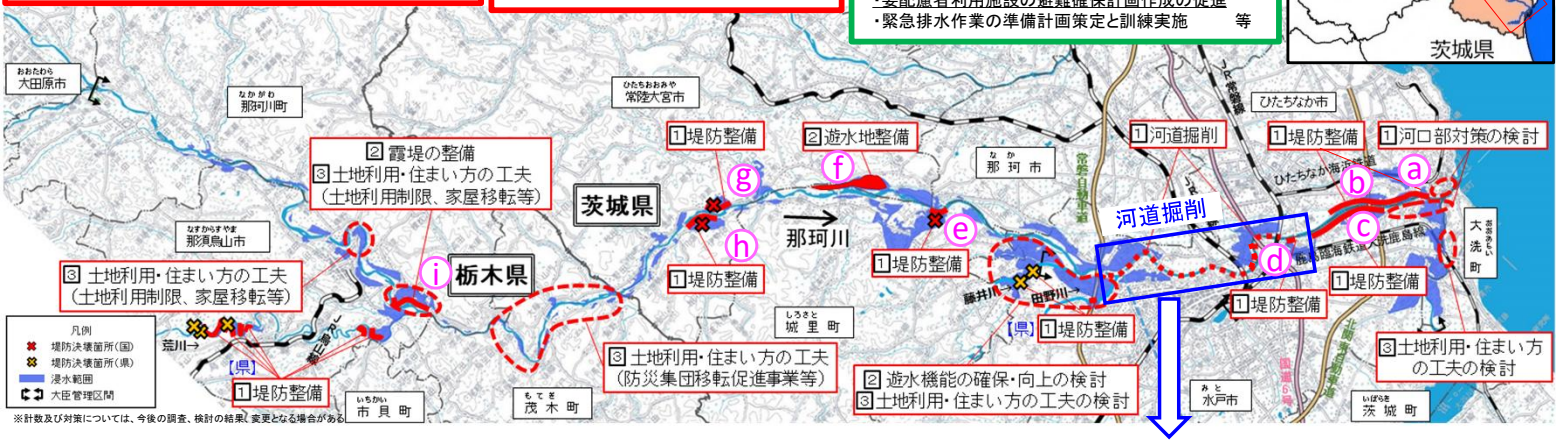
○令和元年東日本台風により甚大な被害が発生した那珂川水系において、国、県、市町が連携し、「那珂川緊急治水対策プロジェクト」を進めています。
○国、県、市町が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、社会経済被害の最小化を目指します。
①多重防御治水の推進【河道・流域における対策】　②減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】
○令和８年度は、遊水地整備や河道掘削、堤防整備等の改良復旧、防災集団移転促進事業等の調整、越水・決壊検知機器の活用による情報提供の迅速化、講習会等によるマイ・タイムライン普及促進などを進めていきます。

■河道・流域における対策

全体事業費	約813億円【国:約669億円、県:約144億円】
事業期間	令和元年度～令和8年度
目　　標	令和元年東日本台風洪水における本川からの越水防止
対策内容	河道掘削、遊水地、堤防整備　等

■河道・流域における対策
【土地利用・住まい方の工夫】
・浸水が想定される区域の土地利用制限（災害危険区域の設定等）
・家屋移転、住宅の嵩上げ（土地利用一体型水防災事業、防災集団移転促進事業等）
・高台整備　等

■ソフト施策
・越水・決壊を検知する機器の開発・整備
・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
・ダム操作状況の情報発信
・台風第19号の課題を受けたタイムラインの改善
・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
・防災メール、防災行政情報伝達システム、防災行政無線等を活用した情報発信の強化
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・緊急排水作業の準備計画策定と訓練実施　等

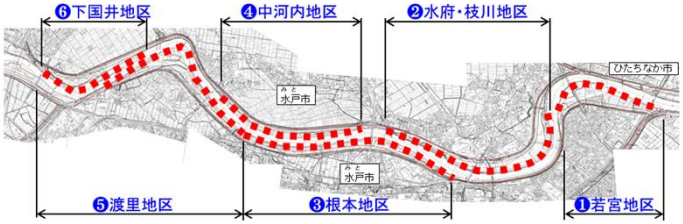


■改良復旧（堤防整備関係）

No.	地区名	地元説明 区長等	地元説明 住民	測量設計	用地調査	用地補償	工事
ⓐ	栄町地区（ひたちなか市）	●	●	●	●	○	○
ⓑ	勝田地区（ひたちなか市）	●	●	●	●	○	○
ⓒ	大野地区（水戸市）	●	●	●	●	○※2	●
ⓓ	吉沼地区（水戸市）	●	●	●	●	○	○
ⓔ	下江戸・下圷地区（那珂市、城里町）	●	●※1	●	●	○※2	●
ⓕ	大場地区（常陸大宮市、城里町）	●	●	●	●	○	○
ⓖ	野口地区（常陸大宮市）	●	●	●	●	○	○
ⓗ	下伊勢畑地区（常陸大宮市）	●	●※1	●	●	●	●
ⓘ	下境地区（那須烏山市）	●	●	●	●	○	○

●：済　○：実施中　※1：回覧による　※2堤防敷地以外

■改良復旧（河道掘削関係）



No.	地区名	測量設計	用地調査	用地補償	工事
❶	若宮地区（水戸市）	●	●	○	○
❷	水府・枝川地区（水戸市・ひたちなか市）	●	●	○	○
❸	根本地区（水戸市）	●	●	○	○
❹	中河内地区（水戸市）	●	●	●	○
❺	渡里地区（水戸市）	●	●	○	○
❻	下国井地区（水戸市）	●	●	○	○

●：済　○：実施中

【最近の動き】

■堤防整備

ⓑ ひたちなか市勝田地区（那珂川左岸1.5k付近）

ⓑ ひたちなか市勝田地区（那珂川左岸4.0k付近）

ⓑ ひたちなか市勝田地区（那珂川左岸4.5k付近）

ⓑ 水戸市吉沼地区（那珂川右岸8.5k付近）

ⓕ 常陸大宮市大場地区（那珂川左岸31.5k付近）

ⓕ 常陸大宮市大場地区（那珂川左岸32.0k付近）

ⓕ 常陸大宮市大場地区（那珂川左岸33.5k付近）

ⓖ 常陸大宮市野口地区（那珂川左岸40.0k付近）

ⓘ 那須烏山市下境地区（那珂川左岸60.5k付近）

ⓘ 那須烏山市下境地区（那珂川左岸62.0k付近）

那珂川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況（２）　【R8. 9月末時点】

ともに築こうまち・みらい　久慈川・那珂川 緊急治水対策プロジェクト

〇令和元年東日本台風により甚大な被害が発生した那珂川水系において、国、県、市町が連携し、「那珂川緊急治水対策プロジェクト」を進めています。
〇国、県、市町が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、社会経済被害の最小化を目指します。
①多重防御治水の推進【河道・流域における対策】　②減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】
〇令和８年度は、遊水地整備や河道掘削、堤防整備等の改良復旧、防災集団移転促進事業等の調整、越水・決壊検知機器の活用による情報提供の迅速化、講習会等によるマイ・タイムライン普及促進などを進めていきます。

■河道・流域における対策

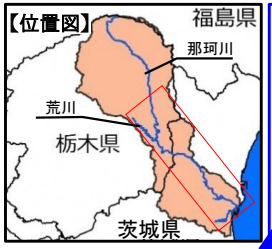
全体事業費	約813億円【国:約669億円、県:約144億円】
事業期間	令和元年度～令和8年度
目　　標	令和元年東日本台風洪水における本川からの越水防止
対策内容	河道掘削、遊水地、堤防整備　等

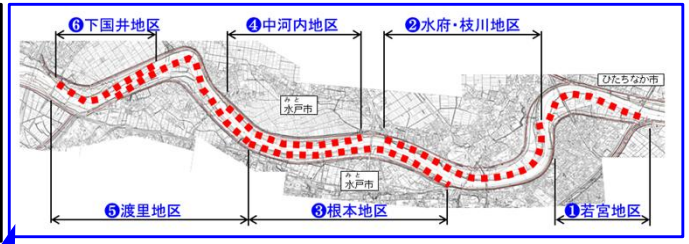
■河道・流域における対策

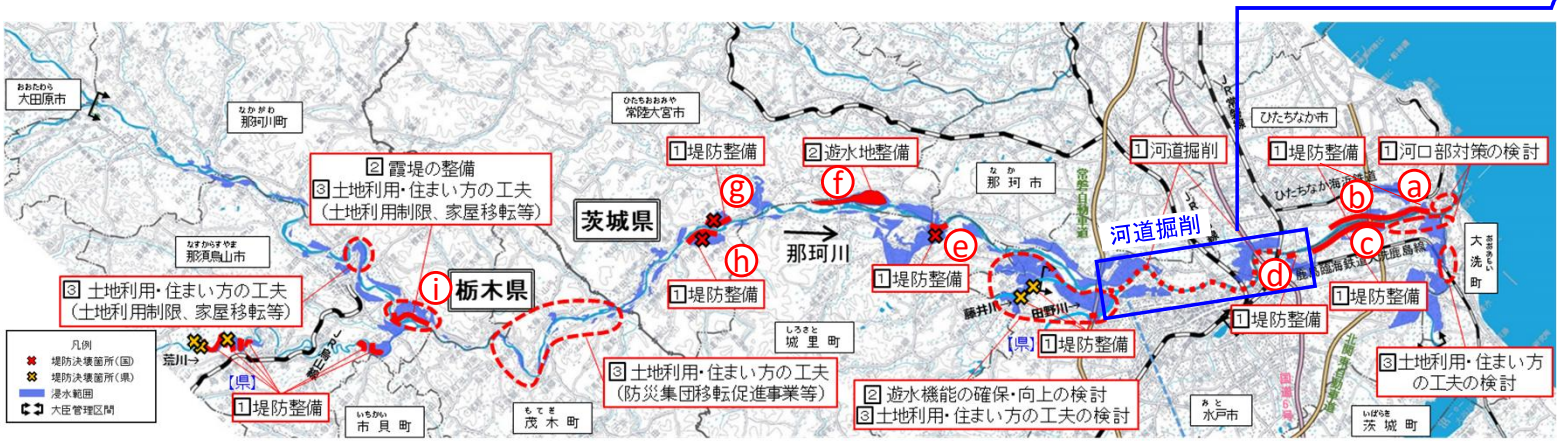
【土地利用・住まい方の工夫】
・浸水が想定される区域の土地利用制限（災害危険区域の設定等）
・家屋移転、住宅の嵩上げ（土地利用一体型水防災事業、防災集団移転促進事業等）
・高台整備　等

■ソフト施策

・越水・決壊を検知する機器の開発・整備
・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
・ダム操作状況の情報発信
・台風第19号の課題を受けたタイムラインの改善
・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
・防災メール、防災行政情報伝達システム、防災行政無線等を活用した情報発信の強化
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・緊急排水作業の準備計画策定と訓練実施　等







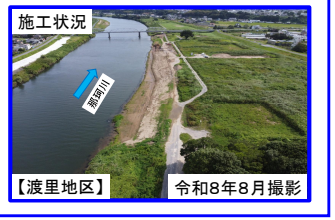
※進捗率は、緊急治水対策プロジェクト前からの継続内容を含みます。
※数量、進捗率及び対策については、今後の調査、検討の結果、変更となる場合があります。

事業進捗率（全体）

〇堤防工事	84%
〇河道掘削工事	85%
〇遊水地工事	37%
〇霞堤工事	54%

河道掘削

・河道掘削設計	100%
・用地補償	90%
・河道掘削工事	85%



中流区間堤防整備　約4.4km

ⓖ ⓗ　野口・下伊勢畑地区（常陸大宮市）

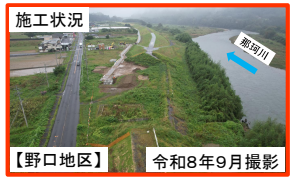
・堤防設計	100%
・用地補償	99%
・堤防工事	98%

※災害復旧工事完了

ⓔ　下江戸・下圷地区（那珂市・城里町）

・堤防設計	100%
・用地補償	99%
・堤防工事	100%

※令和5年度概成



下流区間堤防整備　約8.4km

ⓓ　吉沼地区（水戸市）

・堤防設計	100%
・用地補償	89%
・堤防工事	35%

ⓒ　大野地区（水戸市）

・堤防設計	100%
・用地補償	93%
・堤防工事	100%

※令和5年度概成

ⓑ ⓐ　勝田・栄町地区（ひたちなか市）

・堤防設計	100%
・用地補償	96%
・堤防工事	72%

遊水地整備

ⓕ　大場遊水地（常陸大宮市・城里町）

・遊水地設計	100%
・用地補償	59%
・遊水地工事	37%

霞堤の整備

ⓘ　下境地区（那須烏山市）

・霞堤設計	100%
・用地補償	94%
・霞堤工事	54%